

トライフォースフルエアロ
200ccストロークアップ+スーパーチャージャのトライアルセリカ

エッジの効いたフォルムの 280馬力モンスター!!

今、USでJDMブランドとして知名度があがっているチューニングブランド、トライアル。そのアメリカでバカ売れ中のセリカトライフォースエアロをまとい、サーキット仕様にするべく徹底的なチューニングを行ったトライアルセリカを緊急レポートだ!



トライアル

エンジン

280馬力アップ&スーパーチャージャーで280馬力達成!!
もともと188馬力しかないセリカ2ZZに、1ZZのパーツを流用加工した同社のストロークアップキットを投入し2Lにまで拡大。基本的に純正パーツを使用しているのだ。
ドラブルの心配もないというので、そしてそれにブリッツのスーパーチャージャーキットを組み合わせ、フルブーストで280馬力という大パワーを実現したのだ。

TECH DATA
■エクステリア: トライフォースフルエアロ フロントバンパー (7万2000円) サイドステップ (5万2000円) リヤバンパー (7万2000円) GTウイング (11万8000円) ■エンジン: T3ZZ24キット (28万円) フリッツスーパーチャージャーキット、オリジナルマニホールド ■足まわり: ウェッズスポーツ17インチ
●製作/トライアル ☎0723-69-3539

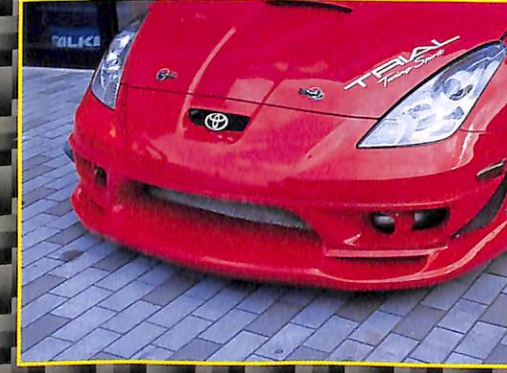


←巨大なブリッツ製エアロインテークだけでタダモノではない雰囲気を漂わせる。エキマニもオリジナルオリジナルだ。→ホテリサイドにはストロークアップキット“3ZZ”のロゴが。

エアロ

セリカのラインをくずさずに 空力&冷却効果は絶大!

FRP製のトライフォースエアロを全身にまとう。ノーマルのフォルムにマッチさせ、なおかつ整流効果、冷却効果も考えられてデザインされたもの。もともとメーカーがこれでリリースしたんじゃない?と思うほど自然な一体感を演出している。素材はFRP製だが、部分強度も考慮して設計されているのでしっかりした造りなのだ。



フロントインテーク部分を大きくとったフロントスポイラー、スラントノーズとの絶妙なマッチングを見ている。



奇をてらわず、無駄のないフォルムのサイドスカート。整流効果を考えた時に意外とサイドは重要なのだ。



ノーマルセリカのノッペリしたリヤにアクセントを加えるリヤバンパー。マフラーはサーキット用にワンオフで製作したものだ。



GTウイングは風を捕らえるのに有効な3次元フォルムの同社オリジナルモデル。ウェットカーボン製だ。

その他 内装もレース仕様!

インテリアもサーキットユースらしく、キッチリとフルロールバーになっている。バケットもドライバースシートだけでなくナビゲーター側にもセットアップ。



ドライバーポジションにはレカロのSP-R、ナビポジションにはN-1のスペシャルシートを着る。



剛性アップを図るため、オリジナルのロールゲージをインテリアにセッティング。大パワーを受け止めるには必須のアイテムだ。

カッコよくて速い エアロの条件とは?



広報を担当している谷本さん。このセリカには特別に思い入れがあるとのことだ。

ノーマルを生かしたスポーティ感がキモ
トライアル谷本さん
ノーマルのラインを生かす、ということがまず第一。それによって一体感も出てくるし、空力やクーリング等の効果もそれなしでは考えられないですから。そこにスポーティな味付けをしてやる。そうすれば自然とカッコいいモノが仕上がってくるものなんですよ。

「エアロも耐久性を捨てた極薄仕様なのだ」
トライアルがアメリカでリリースし、爆発的人気を博しているのが今回登場するセリカ用トライフォースエアロだ。
このクルマ、実はトライアルのデモカーでいわゆるサーキット仕様。エアロキットも市販のものより大幅に軽量化され、エンジンも、ストロークアップ&スーパーチャージャーでなんと280馬力を達成しているまさに怪物なのだ!
トライフォースエアロは従来同様、ノーマルスタイルにプラスαのエッセンスを投入したバランスの良い秀逸なスタイリング。もちろん空力特性は言うに及ばず、冷却効果もバツグン。これにフルチューンドのエンジンを組み合わせたトライアルセリカには、本物のカッコ良さをピンピンに感じるよね!

「ストロークアップ&スーパーチャージャー」
「フルロールバー」
「ウェットカーボン」
「3次元フォルム」
「ワンオフ」
「レース仕様」